

2024年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
244111095	管理栄養士への道	内田友乃・石川桂子・小関直美			1	必修	1前期

科目の概要

管理栄養学科では、①疾病治療・重症化予防、②疾病予防、③食育と食環境を整える、この3本柱で社会貢献できる管理栄養士を育成します。これらの職域で活躍する管理栄養士になるためには、DP1, 2, 3すべてを習得しなければなりません。まず、自身が目指すべき職域はどこか、それにはどのような基礎・専門知識とスキルが必要か、さらに管理栄養士としての行動特性を学修し、「管理栄養士を目指す気持ち」に対する4年間の効果的な学修への心構えを学びます。

学修内容	到達目標
① 卒業時の到達目標としての職業意識及び特に重要な専門的実践能力(40項目)を知る。 ② 本学科4年間で学修する内容を知る。 ③ 自己ビジョン達成に必要な知識・スキルを考える。 ④ 自己ビジョン達成に向けて、目標・計画・方法を考える。 ⑤ 社会人基礎力評価を基に自己分析を行う。	① 管理栄養士のコンピテンシーとは何か理解できる。 ② 本学科4年間で学修する内容を理解できる。 ③ 管理栄養士になってどのようなことがしたいのかを明確にできる。 ④ ビジョン達成のために必要な目標・計画を立案し、その方法を明確にできる。 ⑤ 社会人基礎力評価を基に自己分析し、強みを伸ばし、弱みを克服しようと常に意識することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	個人能力を主体的に発揮し、グループ活動では積極的に働きかけ行動に移すことができる。
	働きかけ力	グループメンバーに影響力を与える行動へと進めることができる。
	実行力	与えられた課題の内容を理解し、取り組むことができる。
考え抜く力	課題発見力	自分自身やグループの状態を分析し、課題解決案を導き出すことができる。
	計画力	グループ活動の中で、最善のものは何か提案することができる。
	創造力	提示した課題に対して、課題解決に導く最善策を考えることができる。
チームで働く力	発信力	自己の意見を整理して発言することで授業展開等の状況を把握できる。
	傾聴力	授業内容、課題、メンバーの意見等を理解し、内容を整理できる。
	柔軟性	グループメンバーの意見・考え・提案に相違点があっても反対するのではなく需要し、自分と相手の意見・考え・提案を整理して、目的・目標に向かって前進させることができる。
	状況把握力	自分自身やグループの状態を分析し、確認しあうことができる。
	規律性	提出期限を守るなど、決められたこと、自身で決めたことを守るよう意識することができる。
	ストレスコントロール力	ストレスを感じる出来事を自分の成長の機会だとポジティブに捉えることができる。

テキスト及び参考文献

日本栄養会HP内のキャリア支援 (<https://www.dietitian.or.jp/career/>)、関連法規・関係省庁・研究機関 (<https://www.dietitian.or.jp/data/link3/>) の情報を教材として活用します。
学泉ノート

他科目との関連、資格との関連

「管理栄養士への道」は、専門科目の学科基礎・キャリア教育分野で、初年次教育科目として位置づけられています。したがって、この科目は管理栄養士必修科目とすべてリンクしています。
この科目を履修することにより、自身の管理栄養士像や自己ビジョンを明確にし、専門科目の学習意欲の向上に繋がります。

資格との関連：管理栄養士・栄養士・栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
管理栄養士の活躍する場にはどのようなところがあるのかを新聞、雑誌等で情報を収集すること。 また日常に起きている社会の変化や時事にも目を向け、自分は何に興味を持っているか、自分に何ができるかを常に考えること。 自己ビジョンを明確にするための情報収集を行うこと。	自分はどういう管理栄養士になりたいか、そのためにどのように大学生活を送ればよいか、常に意識する姿勢が必要です。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント			
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
				④				
				⑤				
	平常評価	小テスト		0	①			
					②			
					③			
					④			
					⑤			
		レポート		70	①		✓	講義やグループディスカッション内容をまとめたワークシートの内容を評価する。 (内田:30点、石川:20点、小関:20点) 評価の構成割合は、知識の獲得30%、活用40%、解決30%とする。
					②		✓	
					③		✓	
					④		✓	
					⑤		✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		20	①		✓	グループ発表の内容を評価する。 (内田：6点、石川：7点、小関：7点) 評価の構成割合は、知識の獲得10%、活用40%、解決50%とする。
					②		✓	
					③		✓	
					④		✓	
					⑤		✓	
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	(主体性)自分の卒業後のビジョンをしっかりとシートに明記できる。 (働きかけ力)グループメンバーに影響力を与える行動へと進めることができる。 (実行力)授業中は、常に集中しているため、授業内でシートの記入ができる。 (課題発見力)科目の到達目標・意義をしっかりと理解しているため、ビジョン達成のためのやるべき事が明確である。 (計画力)課題を解決するために計画したことが、ワークシートに記述できている。 (創造力)課題を解決する行動がとれているため、有意義なグループ討議ができる。 (発信力)みんなが共感できたり・納得できる発信をしているため、円滑なグループ討議ができる。 (傾聴力)話している人の顔とか目を見て聴き、話しやすい雰囲気を作り、グループ討議ができる。 (柔軟性)自分と相手の意見・考え・提案を整理して、目的・目標に向かって前進させる意見をいうことができる。 (状況把握力)物事がどのように進行しているか把握できる。 (規律性)期限内に課題が提出できる。 (ストレスコントロール力)ストレスを感じる出来事を自分の成長の機会だとポジティブに捉えた行動ができる。			
			②	✓				
			③	✓				
			④	✓				
			⑤	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>各分野担当教員からの課題を提示したワークシートへの回答内容をレポートとして評価します。また、グループでの発表内容、発表準備、発表に対する姿勢等を成果発表として評価します。学修態度は、提出したワークシートへの記入を基に評価します。</p> <p>上記項目を総合的に判断し、90点以上をS(秀)、80-89点をA(優)とします。</p>	<p>各分野担当教員からの課題を提示したワークシートへの回答内容をレポートとして評価します。また、グループでの発表内容、発表準備、発表に対する姿勢等を成果発表として評価します。学修態度は、提出したワークシートへの記入を基に評価します。</p> <p>上記項目を総合的に判断し、70-79点をB(良)、60-69点をC(可)とします。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	管理栄養学科で学ぶ学修内容(カリキュラムポリシー)および資格取得について理解する(キャンパスライフ活用)(内田0.6、石川0.3、小関0.1)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	4年間の履修系統や資格取得に必要な科目を理解できる。	(予習) キャンパスライフ(教育課程)を読んでき。 (復習) 履修系統図を見て、4年間の学修内容を理解する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
2	管理栄養学科の学位授与基準(ディプロマポリシー)および社会で必要とされる管理栄養士の行動特性(コンピテンシー)について理解する(内田)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士のコンピテンシー(40項目)がどのようなものか、認識することができる。	(予習) キャンパスライフの学位授与基準を読んでき。 (復習) 管理栄養士の行動特性を再度読み、意識する	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
3	管理栄養士の歴史と職業倫理について理解する(石川)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士の歴史を知る。 管理栄養士の職業倫理(管理栄養士の使命、責務)が理解できる。	(予習) 管理栄養士の歴史と職業倫理に関する情報を入手し、読んでき。 (復習) 学んだ管理栄養士の歴史と職業倫理を基に、自分に何が求められているかを考え、意識する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
4	管理栄養士に必要なマナーや言葉遣いと基礎知識について理解する(内田0.5、石川0.5)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	管理栄養士に必要なマナーや言葉遣いを理解し、正しく使うことができる。 管理栄養士を目指すにあたって必要な基礎知識がわかる。	(予習) 社会人として必要なマナーや言葉遣いを調べてくる。 (復習) 授業で学んだ内容で自分に不足している点を習得するための行動を考え実行する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
5	管理栄養士の職域と内容の理解①(小関) 様々な職域・職業および各領域(職域)で必要とされるコンピテンシーについて理解する	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	各領域(職域)で必要とされるコンピテンシーを理解できる。	(予習) 管理栄養士が活躍している場を調べる。 (復習) 管理栄養士の活躍の場について、不足部分を調べる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
6	管理栄養士の職域と内容の理解② 管理栄養士の使命、責務および職能を理解する(様々な職域・職業)(小関)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	各領域で必要とされるコンピテンシーを理解できる。 自己ビジョンを達成するために必要な知識とスキルを理解できる。	(予習) 管理栄養士の活躍の場について、必要な知識とスキルを調べる。 (復習) グループ発表の内容をまとめ、自己ビジョンを確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
7	管理栄養士の職域と内容の理解③ 管理栄養士の使命、責務および職能を理解する(様々な職域・職業)(小関)	グループ発表 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	各領域で必要とされるコンピテンシーを理解できる。 自己ビジョンを達成するために必要な知識とスキルを理解できる。	(予習) プレゼンの準備を行う。 (復習) 自己ビジョン達成のために必要な知識とスキルを理解し、整理する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	栄養学と関連する学問について① 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	栄養学の全体像について、授業で紹介した用語を用いて説明できる。	(予習) 栄養学の全体像および分野別の内容について、確認する。 (復習) 栄養学の全体像および分野別の内容について、再度確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	栄養学と関連する学問について② 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	講義 演習 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	栄養学およびその関連学問の知識が必要とされる場面を説明できる。	(予習) 栄養学の全体像および分野別の内容について確認する。 (復習) 栄養学の全体像および分野別の内容について確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
10	栄養学と関連する学問について③ 栄養学の全体像とその分類や“つながり”について、ワークを通して学ぶ(内田)	演習 グループ発表 ディスカッション Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	栄養学およびその関連学問の知識が必要とされる場面を説明できる。	(予習) 栄養学の全体像および分野別の内容について確認する。 (復習) 栄養学の全体像および分野別の内容について確認する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
11	管理栄養士として活躍する卒業生の講話① 疾病治療・重症化予防分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る。 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける。(石川)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	体験談から、職務を遂行するために必要な社会人基礎力をとらえることができ、その育成、発揮する方法等を考えることができる。	(予習) 疾病治療・重症化予防分野で活躍する管理栄養士を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
12	管理栄養士として活躍する卒業生の講話② 疾病予防分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る。 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける。(石川)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	体験談から、職務を遂行するために必要な社会人基礎力をとらえることができ、その育成、発揮する方法等を考えることができる。	(予習) 疾病予防分野で活躍する管理栄養士を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
13	管理栄養士として活躍する卒業生の講話③ 食育と食環境の分野 大学時代に習得しておくべき技術・スキルを知る。 大学時代の学修方法・学修行動のアドバイスを受ける。(石川)	講話を聴く ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	体験談から、職務を遂行するために必要な社会人基礎力をとらえることができ、その育成、発揮する方法等を考えることができる。	(予習) 食育・食環境分野で活躍する管理栄養士を確認しておく。 (復習) 講師の方のアドバイスを基に自己分析をする。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
14	管理栄養士として活躍する卒業生の講話④ 卒業生の講話から、各分野で活躍するために4年間の学びで何が必要かを考える(小関)	ディスカッション 発表 Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	体験談から、職務を遂行するために必要な能力をとらえることができ、普段の生活の中で、学習行動に結びつけようとすることができる。	(予習) 3分野で活躍する管理栄養士について、再度調べてまとめる。 (復習) 職務を遂行するために必要な社会人基礎力についてまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
15	卒業後の進路を考慮するような学生生活を送るかを考える 自己の強み、弱みの分析および伸長への提案をすることができる (内田) 【オンデマンド配信】	演習(自己ビジョンおよび自己分析の記入) Google classroomを介した資料提示、課題提出とフィードバック (meetを使用しての質問)	自己分析を行い、自己ビジョンを明確にした内容をシートに記入することができる。	(予習) 卒業後、管理栄養士として何がしたいか。そのためには12の能力要素をどのように発揮すべきかを考えてくる。 (復習) 予習で実施してきた内容を基に、指定シートにまとめる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力